土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　その他河川　ハタガミ川　通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.3	**調査位置**	広島県江田島市江田島町鷲部一丁目			**北緯**	34° 13′ 43.6″
発注機関	広島県西部建設事務所　工務第一課			**調査期間**	2022年 11月 18日 ～ 2022年 11月 25日	**東経**	132° 29′ 1.1″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 98.44m	**角度**	180°　上下　90°　0°	**方位**	北 0°　270° 西　90° 東　180° 南	**地盤勾配**	水平 0°　鉛直 90°　43.5°
総削孔長	6.00m					**使用機種**	**試錐機** 東邦 D1-B型
							エンジン ヤンマー　NFD-13　**ポンプ** 東邦　BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	96.99	1.45		礫混じり砂		淡茶	rd3			細砂主体で、礫を少し混入する。 GL-0.80～1.0m間、巨礫が分布する。 GL-0.50m以深、全迹水する。	11/22 1.13
2				花崗岩		淡褐				比較的新鮮な花崗岩。 10～50cmの硬質な棒状コアで採取される。 コア肌は滑らかである。 GL-1.45～3.00m間、亀裂を多く含む。 亀裂面は若干褐色に変色する。 CM級。	
3											
4											
5											11/25 5.40
6	92.44	6.00									
7											
8											
9											

標準貫入試験																													
深度－N値図						N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験 室内試験	削孔月日
0	10	20	30	40	50													
						17	1.15	7	7	3	17/300							11/18
							1.45											
							2.00	貫入	不能		50/0							
							2.00											
							3.00	貫入	不能		50/0							
							3.00											
							4.00	貫入	不能		50/0							11/21
							4.00											
							5.00	貫入	不能		50/0							
							5.00											
							6.00	貫入	不能		50/0							11/22
							6.00											